

## 問題7

もはんかいとうれい

## (模範解答例)

親は子どもが無事に帰ってくるまで心配しているものであり、行き先も言わないで一人でどこかに行くなど絶対にしないでほしいと伝えようとする、真けんな気持ち。(16点)

## (優秀答案例①)

ユウキみだいに自分の子をなにかいなくしてしまおうと、こくに配するから草太は、いなくなるとほしくないので、草太には、いんけんにおねがいした。

## (優秀答案例②)

そいつたばふいに帰ってきてくれようか、たけどユウキがとってもいんばいたが、てかけるとキのルールをいんけんい、話さう。

「まじめな顔」をしている「母ちゃん」の気持ちを答える問題だった。ここまでの授業でいっしょに考えてきたように、「行動や表情には気持ちが表れる」ことを意識して取り組んでほしかった。優秀答案例①と②はともに、「真剣」という気持ちを書き表すことができていたところが好印象だった。

優秀答案例①は、「真剣」という気持ちだけでなく、その理由まで積極的に盛りこむことができていた点が素晴らしく、優秀答案と呼ぶにふさわしいものだと感じた。何をお願いしたのか、というところまで書くことができればより高評価だったが、「複数の内容」を盛りこんで具体的に説明しようという気持ちのうかがえる答案だった。

優秀答案例②は「とつても」という話し言葉になってしまっているところや「しんけんに話そう」という文末部分が気になるものの、本文に書かれていなかった気持ちを的確に表現できたところは十分に評価できる。

どのようなことが起きたのか、ということをおまえて登場人物の行動や表情、セリフから気持ちを考えていくことは、物語文の読解において基本的な部分となるので、注意深く意識して読むようにしてほしいところである。

## 問題8

### (模範解答例)

仕事から帰ってくるお母さんを迎えに行くため。(12点)

### (優秀答案例①)

仕事をから帰ってくるお母さんを迎えに行くため。

(優秀答案例②)

仕事から帰ってくるお母さんを迎えに行くため。

予想通り高得点こうとくてんが何枚も出た。惜しくも「お母さん」という言葉だけで説明が終わってしまったている答案もあったが、より具体的に書いてほしかった。優秀答案例①②のように「仕事から帰ってくるお母さん」「仕事帰りのお母さん」といった形で、具体的に書けたかどうかで得点に差がついていた。

問題9

(模範解答例)

駅前広場は人が多いのでユウキもお母さんもおたがいに気づけなかったことにくわえ、ユウキはお母さんの仕事が長引いたのだとのんきに考えていたから。また、背も高く大人びているので小学3年生だとは周りの人に思われず、声をかけられなかったから。(16点)

(優秀答案例①)

① どちらともおがあさんゆゆうまがどちうらにむきあうか、おちがったから。  
② ゆうまがしごとがたいがむいてるその人にまっていたいから。  
③ おもたかいしおとななほいから、こえをきけうたかかったから。

仕事中がFに書いてあると思ってる。計も見  
すにあってとまってるたかり。  
人が多かつたのばお母さんとする女たちが  
しまったし、

問題9は、「小学生」である「ユウキ」が「10時半すぎに一人である」ことになった理由を考える問題だった。本文の内容を整理すると

- (1) 人が多くいるという駅前広場の特徴とくちょう
- (2) ユウキとユウキのお母さんがおたがいに気づくことなくすれちがったこと
- (3) (会えない理由を) お母さんの仕事が長引いているからだとのんきに考えたこと
- (4) 背が高くて大人びているユウキが小学生に思われず、声をかけられなかったこと

という部分を答案に使うことができるだろう。「複数の内容」を使って答案を作成できるとよかつた。「きづく(気付く)」が「きず(傷)」になつていたり、消しゴムを使わずに修正しゅうせいしていたりと書き方の面で気になるところはあるが、優秀答案例①②も「複数の内容」を使おうとする姿勢のうかがえる答案であることはまちがいない。言葉の使い方は書きなれていくうちに修正されていくものである。ここではしっかりと考えていることを評価したい。